

まちが いいメガネで まちを見てみよう



第3回
「なんてたって
タイトル」

日時：11月20日
時間：13時30分
-16時30分
参加者：10名

連続講座
いよいよ後半です



連続講座も折り返し。オープンチャットには時折、地元や旅先でみつけたと思いき小ネタも投稿されています。みんな、だんだんと小ネタを見る目がやしなわれてきたのでしょうか？さて、3回目となる今日は、みつけた小ネタを人に伝えるべく作成している「熱田小ネタ新聞」、最終回での発表に向けて、仕上げていきましょう。

まちが いいメガネで まちを見てみよう

第三回目 タイムスケジュール	
13:30	開会・オリエンテーション 
13:35	わたしの「趣向」自己紹介 
13:45	コラム「まちが元気でどうということ？」
14:00	グループワーク① 深掘り
14:20	講義①タイトルについて
14:40	グループワーク② タイトル 
15:00	休憩 
15:10	講義②レイアウトについて
15:20	グループワーク③ レイアウト
15:50	発表しよう！
16:15	講師コメント 
16:25	事務連絡、終了



▲本日も会場を飾って、みなさんをお出迎え。ギリギリまで打ち合わせに余念がない講師とスタッフ。さあ、どんな講座になって行くのでしょうか・・・？！

アイスブレイク 本日のお題



え？「愛した教科書？」って？みんな、何か答えてくれるかな…？それは杞憂で、今回もみんなの楽しいお答えが。

大学時代の統計の教科書や、社会の資料集・地図帳、古典の文法、英単語・・・持ってきてくれた強者も。そして、それを話す皆さんの様子は、かつてそれを使って学んでいたことを思い出してか、イキイキと語られます。あらためて、学ぶってということは、楽しいことなんだなということを感じました。

わたしの「好き」を揺る
自己紹介

「わたしが 愛した 教科書類」

- ・好きだった教科
- ・卒業後も捨てられなかった
- ・何度も見返した
- ・ぼろぼろになるまで偏愛した

大切な教科書類を、
もってきてくれましたよ▶

「まちが元気」ってどういうこと？

地域経済分析システム (RESAS) とは

地域経済分析システム (RESAS) この中に、データ分析支援機能というツールがあります。

国・自治体の人口・産業・観光データを入力すると、グラフとして見えます。

さて、小ネタでまちを元気に、とは言いますが、そもそも「まちが元気」ってどういうことなのでしょう。

人が増えているまち？観光客が来るまち？それを検証すべく「RESAS」や「E-STAT」などを用いて、いろんな統計データが紹介されました。

家が多い、犯罪が少ない、いろんなデータはありますが、全てを兼ね備えたまちはありません。答えはありませんが、「人の心が豊かなまち」、例えば、地域のおまつりがあつたり、挨拶を交わし合える、そんなまちが豊かなのかもしれないね。



なんてたってタイトル



宿題の「深掘り」を見せ合うグループワークの後は、いよいよ今日のメイン「なんてたってタイトル」。この講座の企画の中でも、渾身のタイトルです。歌いだしたあなたは、昭和の仲間 (笑)

講義してくれるのは、リビング新聞社のアイドル…ではなくて、編集長の中島さん。

まちがいいメガネで
まちを見てみよう

第3回 なんてたってタイトル



記事に興味をもってもらうためには「タイトル」と「ビジュアル」が大切、というお話からはじまり、「あっ！という間に完成！胸アツタイトルを作る5つの方法」(流石！知りたくなるタイトルですね〜)まで、新聞づくりのコツを、惜しみなくおしえてくれました。

グループワーク1 そして本日の...



今きいたことをヒントに、早速タイトルをつけるワーク。
休憩を挟んで、後半、その前に、総合ナビゲーターの井村さんから、話題提供。熱田には、いろんな企業の本社があるんですって。老舗の企業も多くあります。熱田の歴史を感じますね。

◀ 赤い帽子に茶色のワンピース。今日は何かなと思っていたら...？
胸にはられた「イチビキ」の文字が！

ビジュアル(レイアウト)の講義 そしてグループワーク2へ



実際の新聞を見ると、
いろんなレイアウトの
タイプがありますね！

切り口、深掘り、タイトルときて、当初の予定ではこれで仕上げのはずでしたが、皆さんがいい感じで仕上げてきてくれているので、さらなる一步、レイアウトへ。



切ったり貼ったり、並べたり。
どんなふうなら、小ネタが活
きるかな？写真を全面に出す
人、イラストを入れる人、
様々な工夫がされています。



発表



締めは、発表。みんなに見守られながら、タイトル、ターゲット、深掘り内容、レイアウトと、今日取り組んだものを発表。そして講師から講評。

みなさん、テーマも違えば、レイアウトも違う。本当にバラエティに富んだ新聞紙面が仕上がってきました。みんなそれぞれ、自分なりに面白いと思う小ネタを、人に伝える形が整ってきました。

いよいよ次回は最終回。みなさんの小ネタ新聞のできあがり、楽しみです。

